

## 6年 社会科学習指導案

6A 指導者 古居 成幸

### 1 単元名 わたしたちが語り継ぐ戦争 ～長く続いた戦争と人々の暮らし～

#### 2 単元の目標

- ・日中戦争、太平洋戦争、そのころの国民生活とそれらにかかわる代表的な文化遺産と郷土の歴史に関心を持ち、すすんで調べようとする。(関心・意欲・態度)
- ・日中戦争、太平洋戦争、そのころの国民生活とそれらにかかわる資料をもとに、強化された戦時体制が国民生活へ影響を与えたことや、戦争で多くの地域が被害を受けたことについて何を語り継ぐべきか考え、適切に表現している。(思考・判断・表現)
- ・文化財、地図や年表、戦争を体験した人の話、その他の資料を活用して、日中戦争、太平洋戦争、そのころの国民生活とそれらにかかわる代表的な文化遺産や地域の歴史について、必要な情報を集めて読み取ることができる。(資料活用)
- ・戦時体制の強化や敗戦によって国民が大きな被害を受けたこと、戦場になった地域に大きな損害を与えたことを理解することができる。(知識・理解)

#### 3 単元について

本校の子どもたちには、身近なところに八ツ面山がある。毎年春になると、八ツ面山の女山で、クラス写真を撮り、総合的な学習の時間には、地域に伝わる民話や、天然記念物のヒメタイコウチなどについて学び、郷土に対する愛着を高めている。1学期に行った八ツ面山公園の整備計画を考える授業では、アンケート調査をもとにそれぞれが自分の意見を作り、発表し合うことができた。そこで、本単元では友達の見解や指摘を参考にして自分の意見をよりよいものへ練り直そうとする力をつけたいと考えた。

本単元は、日中戦争、太平洋戦争、そのころの国民生活について学習する。戦争中の様子は、文化遺産や各地の文化財、体験者や文献から知ることができる。しかし、太平洋戦争の終戦から73年が経ち、体験者の減少や資料の劣化により、戦争は日常生活から遠いものになりつつある。そのため、戦争を風化させないための授業の重要性は高まっている。よって、子どもたちが資料や経験者の体験談から知識を深め、戦争中のできごとを知るとともに自分の考えを深めることができる単元を構想した。

子どもたちは、校区内のフィールドワークや経験者の体験談から、戦争中の学童疎開や情報統制の実態を知ること、戦争中の暮らしをより身近に感じることができるだろう。そして、その中から子どもたちは戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶとともに、戦争経験者が少なくなり、語り継ぐことができる人が減っていることに気づき、これからは自分たちが語り継いでいきたいと考えるだろう。そこで、「何を語り継いでいくか」ということを、それぞれの学びから話し合わせる。戦争中の暮らしについて実態を知り、郷土の歴史を視点にして、戦争がどのような影響を与えていたのかをより身近に感じた子どもたちは、「語り継ぎたい」と思うものやその理由をもつだろう。また、「語り継ぎたい」という思いをもった子どもたちは、仲間の意見や指摘を参考にして、自分の意見をよりよいものにしたという意欲をもつだろう。そして、語り継ぐ場を自分たちで考え、行動していくことで社会へ働き掛けていこうとすることを体験の中から学んでいくことができると考える。

本時では、戦争を風化させないために何を語り継ぐとよいのだろうかについて話し合う。子どもたちは、事実をもとに自分の意見を持ち、友達の見解や指摘を参考にして戦争中の暮らしについて理解を深めていく。そして、フィールドワークや体験談から得た事実をもとに自分の意見をつくり、友達同士で意見を交流する。小グループを組み替えながら、多くの意見にふれていくことで、仲間の意見を参考にして自分の意見を練り直す。このようにして、自分の学びを深めるとともに、自分たちが戦争を語り継ぐことの重要性を確かめることができるだろう。

4 単元構想図

	子どもの意識	教師の支援
問 い を も つ ①	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">米津川祭りの万灯流しは何のためなのだろう①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水難者や戦没者の霊を慰めるためなんて知らなかった。</li> <li>どうして花火と戦争が関わっているのだろう。</li> <li>戦争中はどんなことがあったのだろう。</li> <li>自分の祖先は、そのころ何をしていたのだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦争に対する興味・関心をもたせるために、米津川祭りの花火と万灯流しの資料を読み取る。</li> <li>万灯流しに込められた思いに触れさせられるように、実物の万灯を提示する。(関・意・態)</li> </ul>
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">追究テーマ：戦争はどうやって語り継がれているのだろうか</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">戦争のころは、どのような暮らしだったのだろう④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>満州から中国各地に戦争が広がっていったようだ。</li> <li>一部の軍人や政治家などが景気を回復するために戦争を広めていった。</li> <li>国民は、政府の言葉や報道を信じて、戦争に協力していった。</li> <li>名古屋や岡崎でも空襲で大きな被害が出ていて驚いた。</li> <li>原爆ドームなど、戦争のことがわかるものが残っている。</li> <li>戦争協力を呼びかける看板が作られて、配給制になっていた。</li> <li>女子学生が工場で働き、学校でも軍事訓練が行われるようになっていた。</li> <li>西尾は空襲にあっていないため、小学生が疎開してきていた。</li> <li>戦争は大変だが、西尾の暮らしはそんなに大変ではなかったのかな。</li> </ul>	
で き た ・ わ か っ た ①	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">西尾では、どのような暮らしだったのだろう③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋から多くの小学生が疎開してきていたようだ。</li> <li>東南海地震と三河地震によって、疎開していた子どもが死んでしまった。</li> <li>芋粥だけでなく、芋の茎も食べていたなんて知らなかった。</li> <li>地震の被害は報道されず、一部の人しか知らないことがたくさんあった。</li> <li>戦争の頃の暮らしは、大変というよりも怖いな。</li> <li>風化させないように語り継いでいる人の気持ちがわかった。</li> <li>調べたことを他の人にも伝えたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦争を体験していない私たちの視点から語り継ぎたいと思う内容について話し合う場を設ける。(思・判・表)</li> <li>戦争による国民生活への影響を多角的に考えさせるために、グループで意見を交流する場を設ける。(思・判・表)</li> </ul>
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">戦争を体験していない私たちは何を語り継ぐとよいのだろう (9/10)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戦時体制の強化によって、報道統制されていて真実を知ることができなかった。本当のことを知ることの大切さを語り継ぐべき。</li> <li>西尾では、戦争中に二つの地震で大きな被害があった。教科書にも載っていない地域のことを語り継いでいくべき。</li> <li>戦争中の暮らしは大変だったため、住民たちが協力し合っていた。助け合うこと大切さを語り継いでいくべき。</li> </ul>	
使 え た ②	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">戦争中の暮らしについて、どう語り継げるのだろう①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が大人になったとき、子どもたちへ戦争のことを伝えたい。</li> <li>パネルや壁新聞を作って、集会などでみんなに伝えたい。</li> <li>学芸会などで戦争の悲惨さを多くの人に伝え、風化させないようにしたい。</li> </ul>	
	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">戦争で苦しい思いをしたのは、兵士だけではなく、災害もあり多くの人が辛い思いをしていた。みんなの意見から、大変だったからこそ協力して暮らしていたことや協力の大切さを語り継いでいきたい。</p>	

- (1) 目標 ・戦争中の国民生活について調べたことを比較したり、関連づけたりして、強化された戦時体制が国民生活へ影響を与えたことや、戦争で多くの地域が被害を受けたことについて何を語り継ぐべきか考え、適切に表現することができる。(思考・判断・表現)

(2) 学習過程

過程	児童の活動	教師の支援
つ か む 3 分	<p>1 本時の課題をつかみ、話し合いの視点を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消えやすさ</li> <li>・当時の影響の大きさ</li> <li>・今との違いの大きさ</li> <li>・知っている人の多さ</li> <li>・事実を正しく伝える</li> <li>・平和への思いの強さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争中のできごとや西尾の暮らしについて話し合うために、話し合いの視点を提示する。</li> </ul>
で き た ・ わ か っ た 35 分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>これまで日中戦争と太平洋戦争や西尾のことについて学んできました。戦争を体験していない私たちは何を語り継ぐとよいですか？</p> </div> <p>2 何を語り継ぐとよいのかグループ内発表を行い、他のグループと交流しながら個々の考えを深める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 個人で考えを確認する</li> <li>② グループ内で考える (7分)</li> <li>③ グループ間で意見を交流する (5分)</li> <li>④ もとのグループで考えを深める (7分)</li> <li>⑤ グループごとに全体場で発表する</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦時体制の強化によって、報道統制されていて真実を知ることができなかった。本当のことを知る大切さを語り継ぐべき。</li> <li>・西尾では、戦争中に二つの地震で大きな被害があった。教科書にも載っていない、地域のことを語り継いでいくべき。</li> <li>・戦争中の暮らしは大変だったため、住民たちが協力し合っていた。助け合うことの大切さを語り継いでいくべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時のまとめで何を語り継ぐとよいのか、自分の意見をもたせておく。</li> <li>・事実をもとに戦争が国民生活へ与えた影響を説明できるようにする。</li> <li>・意見の交流を活発にさせるために、異なる意見でグループを構成し、グループごとに「一番語り継ぐべきことは何か」を話し合いながら、意見交流する場を設ける。</li> <li>・グループ間で意見交流する段階では、話者の考えを深めるためにグループの意見に対してどのように思っているのか質問するように指示する。</li> <li>・グループの意見が集団極性化しないように机間指導し、個々に助言する。</li> <li>・グループごとに全体場で発表する段階では、個人の考えの練り直しの視点とするために意見の理由を整理する。</li> </ul>
ま と め る 7 分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>みんなで何を語り継ぐとよいのか話し合い、どう思ったかな。あなたが語り継ぐとよいと思うことは、どんなことですか。</p> </div> <p>3 これまでの学習を振り返って、自分の考えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争で苦しい思いをしたのは、兵士だけではなく、災害もあり多くの人が辛い思いをしていた。みんなの意見から、大変だったからこそ協力して暮らしていたことや協力の大切さを語り継いでいきたい。</li> <li>・調べてみると戦争の被害は身近なところに残っていた。だんだんと戦争を知らない人が増えていくので、みんなで語り継いでいくことが一番大切だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びの充実感や達成感を味わえるために、戦争中の西尾のことを調べる前の自分の考えと比べる場を設ける。</li> <li>・戦争に対して、意見の深まりがあるものや変容のあるものを紹介する。</li> <li>・戦争中の暮らしを参考にして、現代社会の暮らしを見直すような意見を紹介する。</li> <li>・事実をもとに意見が述べられるように、戦争が与えた影響や被害の様子を振り返らせながらまとめられるようにする。※評価</li> </ul>